

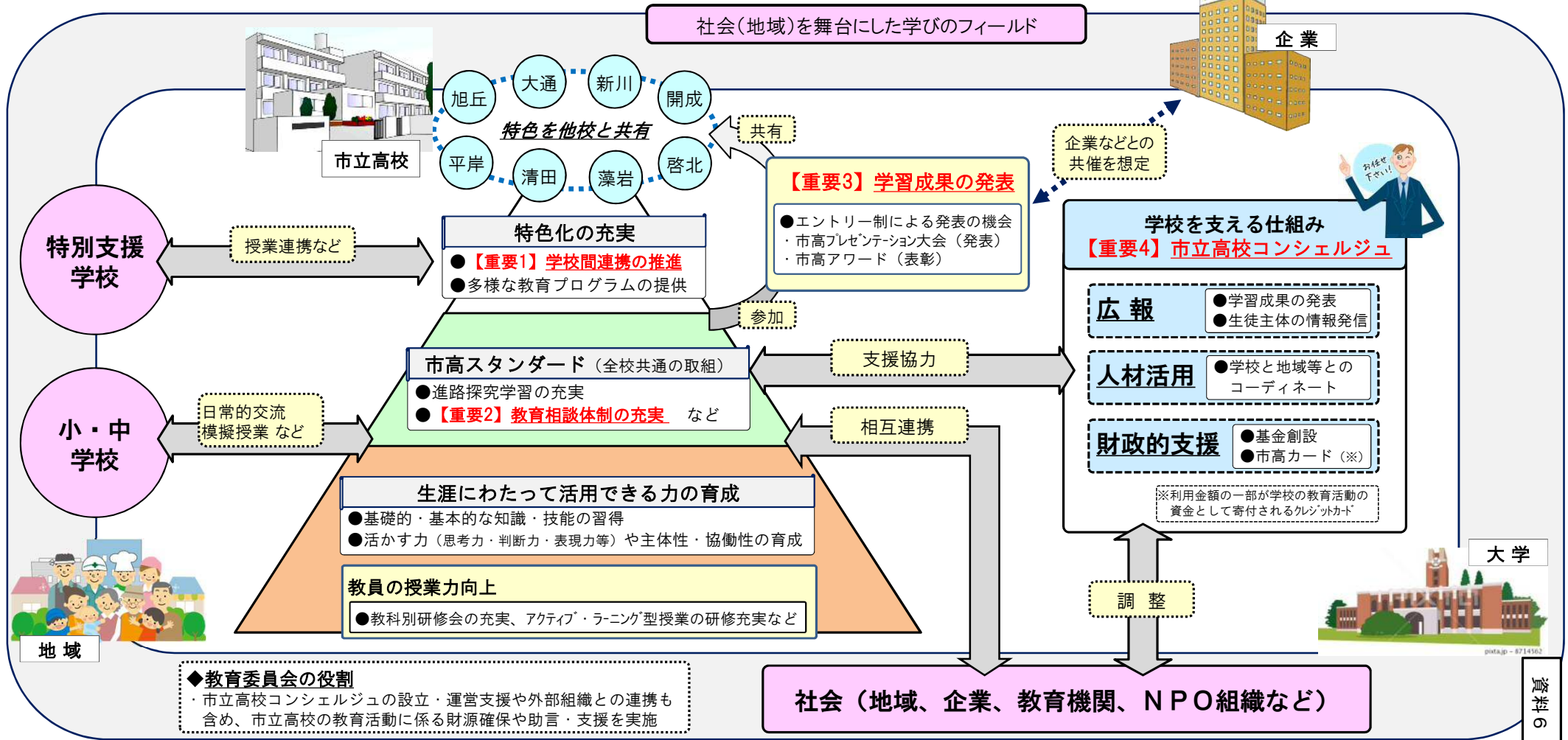
市立高校の教育が目指す生徒像と市立高校の将来像

市立高校の教育が目指す生徒像

- 個性や能力を伸ばし、夢や希望を持って主体的に学び、自分の人生を切り拓き、生涯をたくましく生きていく力を身に付けた生徒
- 他者への思いやりや寛容さを持ち、社会と関わり貢献する力を身に付けた生徒

市立高校の将来像

- 生涯にわたって活用できる力を育成し、生徒の主体的で意欲的な学習を促す魅力ある学びの場
- 各学校がそれぞれの特色を伸ばし、その特色を他校と共有し、「市立高校」という大きな枠の中で、学力の違いや障がいの有無など、様々な差異を越えて、多様な生徒が交流し、成長していく学びの場
- 地域や企業、大学などとの連携・協働により、地域社会全体で生徒を育む社会に開かれた学びの場



重要項目1

●学校間連携の推進

各学校が特色を伸ばし、その特色を他校と共有し、自校以外の特色ある科目等に興味・関心のある生徒の他校での学修を可能にする、学校間連携の仕組みを構築。

重要項目2

●教育相談体制(特別支援教育)の充実

専門性の高いスクールカウンセラーの配置などにより、校内の支援体制を強化。また、他校での履修を単位認定する仕組みの構築や通級指導教育の開設などにより、多様な学びの場を整備。

重要項目3

●学習成果の発表

学習意欲の向上や主体的な学びを促進するとともに、各校の取組を発信し市立高校間、小・中学生やその保護者などの情報共有の機会として、学習成果を発表する事業を実施。

重要項目4

●市立高校コンシェルジュ

市立高校の教育活動を支援する組織を設立し、学校と地域や企業等の外部組織の間の調整や広報活動などの支援・協力をを行う。